

# ヌマタネズミルカ 北海道天然記念物指定記念講演会

「沼田の至宝を解説する  
～どこがすごい？ヌマタネズミルカ～」

5  
/  
18

昨年10月に北海道天然記念物に指定されたヌマタネズミルカ化石。

その研究の第一人者で、名付け親でもある一島啓人博士（福井県立恐竜博物館）を招き、ヌマタネズミルカ化石の魅力をほろしん温泉ほたる館にて講演していただきました。

講演の中で「ヌマタネズミルカは約400万年ほど前に生きていたイルカで、ほぼ一体丸ごと見つかるため、全長の外に背骨の数やヒレの大きさなど、細かいことがわかる貴重な標本であること。」「ヌマタネズミルカは死んだそのままの格好で化石化しているため、海の中で動物がどのように化石になるかについて教えてくれるなど、貴重で『すごい』化石です。」と話されていました。

町内外から来場した、約60名の参加者は真剣な様子で聞き入っており、化石の人気をうかがえるものでした。



▲一島啓人博士（福井県立恐竜博物館）

## 特別展示解説ツアー！



▲写真左端木村方一名誉館長（沼田町化石館）

午後からは、会場を化石体験館に移し一島博士・木村名誉館長による館内の展示解説ツアーを行いました。その中で、一島博士は実物のヌマタネズミルカ化石を前に、研究の裏話やヌマタネズミルカの特徴など、熱心な化石ファンへ一層踏み込んだ話をされていました。

また、木村名誉館長からは、ヌマタネズミルカに負けないくらいの沼田の至宝となる化石が、ほかにもたくさんあることなどを話しました。

## 勾玉発掘！アクセサリー作り

同じく午後開催されたワークショップでは、人工の石のかたまりの中から、クリスタル製の勾玉を発掘し、ヒモを通し自分だけのアクセサリーを作りました。クリスタルの種類は全部で6種類あり、それぞれに占い付の説明カードも付いていました。自分が発掘、作製したアクセサリーを嬉しそうに見せ合う姿が印象的でした。



▲発掘した勾玉

お問い合わせ … 沼田町教育委員会（電話35-2132）

○教育委員会「ブログ」随時更新中○ URL: <http://blog.canpan.info/numakyoui/>

